

第 38 回 BCP 維持管理研究会議事録

1. 日時： 2013 年 11 月 28 日(木) 17:00—19:00
2. 場所： トップラン・フォーラムズ 会議室
3. 出席者(敬称略)： 深谷、田中、小田、佐藤、澤田、中山、平川、元木、渡辺、内山、鮎川、中野、高橋、岡林(オブザーバ) 14 名

4. 議事内容：

(1) 被災地映像

- ・ DVD 「3 1 1 大震災記者たちの眼差し」
- ・ 大川小遺族ドキュメンタリーDVD
- ・ 研究会内で回覧する

(2) 事務連絡

- ・ 事務局への中間活動報告を行った
- ・ 今年度は研究会 7 回、見学会 1 回、視察 1 回

(3) 今後の活動についての要望(意見交換)

以下のような活動要望・アイデアがあがった。※印は複数意見

- ・ 訓練の方法、効果的なやり方 (※)
 - ・ 社内で定着させるための動機づけ
 - ・ 訓練のワークショップ(※)
 - ・ 用語、手引書の整理(※)
 - ・ ガイドラインの読み解き
 - ・ ハザードマップを歩いて確認する
 - ・ 教育方法(地域特性、危機意識の違いを踏まえた)
 - ・ 初動から先の訓練 (※)
 - ・ 地域の BCP、滞留地区での誘導など
 - ・ クロスロード的なジレンマ訓練
 - ・ 群馬大片田先生の教育方法の大人版
 - ・ 訓練の事例研究
- 「いまどき BCP 構築の進め方」(紹介)
- ・ ワークショップから BCP を始める。
 - ・ 被災後 3 時間以内で何が必要かを実感してから BCP を考える
 - ・ 従来の BIA からの手順はふまない。
 - ・ ドキュメント作成に重きを置かない(ただし、ISO 審査には不安あり)

(4) 金融庁監査マニュアルの説明 (田中)

- ・ 20 年前から実施。規制が厳しい
- ・ 監査結果の事例集を公開している。(良い例、悪い例)

- ・規制遵守が第一で、やらされ感があり、想定外に対応できるのか
- ・最初はやらされ感でもよく、徐々に日常業務に浸透していく

5. 次回開催

12月26日（木） 16:00-18:00 場所調整中

テーマ： BCP/BCM用語、IT-BCP訓練について 等

追って、用語の発表について依頼する。

以上